

令和 3 年度予算（案）の概要



花 巻 市

1 令和3年度予算について

令和3年度予算の特徴

コロナ乗り越え 安全・安心、経済再生加速化2021予算

～未来につなぐ～ 住みたい、住み続けたい
笑顔の花咲く温か都市 イーハトーブはなまきへ

1 新型コロナウイルス感染症対応 市民の生命・くらし・経済対策

当市においては新型コロナウイルス感染症予防及び新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市民、事業所に対する支援を行うため数次にわたる補正予算を計上してきたところであり、2月12日には一部を令和3年度に繰越して執行する分も含めた総額2億9,429万円の新型コロナウイルス感染症対策予算の議決をいただいたところであります。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響は本年4月以降も継続すると考えざるを得ないところから、令和3年度当初予算においては総額9億2,253万円の新型コロナウイルス感染症対策予算を計上いたします。

具体的には事業者に対する支援として、新型コロナウイルス感染症の影響により打撃を受けている市内事業者の支援のため、PayPay を活用したポイントキャンペーンの実施や家賃補助、温泉宿泊施設等の利用料助成などを引き続き実施します。

市民に対する支援としては、社会福祉協議会が実施する緊急小口資金や総合支援資金貸付利用者に対する貸付金の40%の支援金を給付する「はなまき暮らしの継続応援事業」や、就学援助世帯へ一人当たり5万円を給付する「修学児童・生徒世帯生活応援事業」などを継続します。

また、感染拡大を防ぐため、地域や学校、保育園などの感染症予防対策物品の購入費などを計上します。

さらに、新型コロナウイルスワクチンの優先接種対象者である高齢者の接種が4月以降に開始される見込みであることから、令和2年度補正予算に計上した新型コロナウイルスワクチン接種費用に加えて、ワクチン接種に当たる医師等に支払う費

用を含むワクチン接種経費2億9,670万円も計上いたします。

令和3年度当初予算に計上するこれらの新型コロナウイルス感染症対策事業費については、国の新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金や、令和2年度の国の第3次補正分として配分を受けた新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金6億616万5千円を主な財源として実施します。

当市は令和2年度補正予算で新型コロナウイルス感染症の影響で売上が大幅に減少した飲食店に対して50万円の補助金を給付する事業を実施しておりますが、現在県では飲食業を含めた売上減少が著しい事業者に対する支援金の給付事業を検討していると伺っております。当市は、その内容が公表された段階で、飲食店以外の事業者に対して県の給付金事業の上乗せ補助を行うことも検討したいと考えております。

新型コロナウイルス感染症の影響はすぐには収束しないと見込まれることから、当市としては、国や県の支援状況も見ながら必要な事業は令和3年度の補正予算を計上して対応することを検討してまいります。

2 将来世代を育む 子育て支援を強力に推進

『母子保健の推進』

退院直後の母子に対して心身のケアを行う産後ケア事業について、施設の開設日数を増やすとともに、訪問型については産後1年まで利用できるよう期間を延長し、さらに利用しやすい体制を整えます。妊婦一般健康診査については、標準的な14回の妊婦健康診査に加え、40週以降に妊婦健康診査が必要とされる方に15回目の妊婦健康診査費用の助成を行います。多胎妊娠の妊婦健康診査支援として、さらに5回の健康診査費用の一部を助成し、経済的負担の軽減と健やかな妊娠・出産を迎えることができる環境づくりを進めます。

また、特定不妊治療への助成については、県が行う助成事業に上乗せで補助しているところですが、令和3年1月1日以降に終了した治療を対象に、当市においても法律婚のほか事実婚関係にある者も対象とし、さらに男性不妊治療も対象とします。

『保育環境の充実・就学支援』

市内保育施設については、施設整備が進み受け入れ定員が増加しましたが保育士が不足している状況にあることから、市内私立保育園等の保育士に対する再就職支援金貸付や保育料の減免・補助、日本学生支援機構奨学金等を対象とした奨学金返済支援補助を引き続き実施し、保育士確保に努めていきます。保育環境においては、園児や働く職員の安全安心で快適な環境を創出するため、市内の私立保育園などのAED整備について、引き続き市独自の支援を行います。また、門扉やフェンスなど外

構の設置や修繕、非常通報装置等の整備を推進し、緊急時の安全確保と防犯対策の強化を図ります。学童クラブにおいては、施設の耐震上危険性が認められ、現在仮移転中の花巻学童クラブについて、同学区内のひまわり学童クラブと統合し、若葉学童クラブとして若葉小学校敷地内に改築を行います。

さらに、大学等を卒業後に市内に居住する場合に奨学金の返還を免除する、返還免除型奨学金「はなまき夢応援奨学金」については、これまで生活保護世帯やひとり親の非課税世帯等に限定していた対象者を見直し、日本学生支援機構の給付奨学金に採択された方を新たに追加するとともに、その奨学金との併用を可能とする制度改正を本年2月に行いました。「はなまき夢応援奨学金」の受給者は卒業後本市に在住する期間の返還を免除される制度であり、返済期間（10年～15年）の全期間を本市に在住する場合には返還が全額免除されることとなり実質的に給付型の奨学金となります。例えば、日本学生支援機構の給付奨学金月額7万円に加えて「はなまき夢応援奨学金」の月額2万円の奨学金の給付を受けた場合、月額9万円の奨学金となり、学生生活を送るにあたって大きな経済的支援となるものと思います。対象となる方は是非応募いただきたいと存じます。

3 インフラなどの整備 継続した取り組みを着実に

令和3年度においては、将来のまちづくりに必要な『継続事業の着実な進捗』、そして『新たな事業の推進』に取り組みます。

『着実な継続事業の進捗』

道の駅「石鳥谷」の施設再編に向け、南部杜氏伝承館、酒匠館、りんどう亭大食堂の改修を継続するほか、広場の整備工事に着手します。

また、国道4号花巻・北上間の拡幅実現に向け、引き続き県・近隣市町とともに国へ要望していくほか、（仮称）花巻PAスマートインターチェンジ整備の事業進捗を図るため、令和2年度補正予算と一体で市道山の神・諏訪線の道路改良や用地買収を進めるとともに、埋蔵文化財調査及び一部工事に着手します。

『新たな事業の推進』

（仮称）花巻PAスマートインターチェンジ整備を見据え、花南地区における産業団地の整備を検討しており、基本設計及び測量調査費用等を計上しております。

また、花巻駅東西自由通路整備及び駅の半橋上化については、これまでに寄せられた市民や関係団体からの意見や要望を踏まえ、事業についての更なる検討を行うための調査業務費用を計上しております。

さらに、老朽化が進んでいる桜台小学校の校舎については、学校施設長寿命化計画に基づき、長寿命化改修に向けた実施設計に着手する予算を計上しました。

4 安心できる 暮らし環境の充実

『公共交通の充実 医療を受けやすく』

市街地循環バスや予約乗合バスなどの運行費補助等により、高齢者・若年者など交通手段を持たない市民の交通手段の確保を図るとともに、路線バスや予約応答型乗合交通の乗り継ぎ拠点で利用者の多いイトーヨーカドーバスターミナル内に待合所を整備します。

また、公共交通が整備されていない等の事情により、医療機関までの距離が遠く交通費の負担が大きい高齢者については、令和2年度から通院時タクシー利用助成を開始しているところですが、新たに重度障がい者を対象とした通院交通費の助成を行い、通院にかかる負担を軽減します。

『生活基盤の充実 住宅の安定確保』

快適な住環境の形成を推進するため、適正な道路幅員を確保するなどの優良な宅地開発に対しての補助制度を創設します。

また、空き家により阻害されていた景観や住環境を改善し、街の新陳代謝を図るため、市内全域において空き家を解体し、その場所に住居や店舗を建築した場合に対する補助制度を創設します。

◇ 結果、令和3年度一般会計予算（案）については、以下のとおりです。

歳入歳出予算総額 **489億2,465万円**

(前年度当初予算比 7億3,665万円増(1.5%増))

【内訳】

＜新型コロナウイルス感染症対策分＞

9億2,253万円

＜通常分＞

480億 212万円

(前年度当初予算比 1億8,588万円減(0.4%減))

総額489億2,465万円のうち、投資的経費は45億7,081万円で前年度当初予算対比11億3,361万円の減となっておりますが、小麦種子乾燥調製施設整備補助などの生産施設等整備事業を令和2年度補正予算へ前倒して計上することや、二枚橋地区における産業用地整備、道の駅「はなまき西南」整備など大きな事業が令和2年度で完了となったことが主な要因であります。

なお、目的別では総務費が66億3,015万円と前年度当初予算対比で7億5,661万円増ですが、主な要因としては令和2年度の補正予算で大幅に増額したふるさと納税について、その寄付に対する返礼品や事務経費で4億6,003万円の増を計上したものであり、民生費は151億3,432万円と前年度当初予算比3億7,477万円増で、若葉学童クラブ施設整備で2億3,257万円が増となることなどがあげられます。

また、令和２年度でふるさと納税の一部５億円をまちづくり基金に積み立て、令和３年度に繰入金を財源として事業を行います。

市債の発行額は４７億９３０万円の見込みで前年度当初予算対比１億８,６１０万円の増となります。そのうち国が地方財政計画に基づき地方に交付すべき交付税財源が不足した場合に、その代替財源として後年度に交付税として償還額が全額措置されるものの自治体が市債の発行により交付税財源不足額を調達する臨時財政対策債は１８億３,７６０万円で、前年度当初予算比で７億４,６９０万円の増となります。臨時財政対策債を除いた市債の発行額は２８億７,１７０万円となりますが、前年度当初予算における市債の臨時財政対策債を除く発行額は３４億３,２５０万円でありますので、臨時財政対策債を除く市債の発行額は５億６,０８０万円の減となるものです。

◇ なお、国の令和２年度補正予算等において本市に対する国庫補助金の配分の通知をいただいた花巻スマートインターチェンジ整備事業や生活道路整備事業などの８事業、総額９億６３６万円については、令和３年度当初予算ではなく、令和３年第１回定例会に上程する令和２年度補正予算案（第２８号）へ前倒して予算措置し、令和３年度予算と一体で事業を実施します。

◇ これにより、令和３年度一般会計予算と令和２年度に前倒しを行う事業費を合わせた令和３年度の実質的な予算規模は、４９８億３,１０１万円となり、令和２年度の実質的な予算規模「４８６億２,００８万円」と比較すると、「１２億１,０９３万円の増」、率にして「２．５％の増」となるものです。

◇ 令和４年３月末における当市の市債発行残高は５７８億２,０８４万円となり本年３月末見込額対比５億３,７２６万円の減となると見込まれます。令和３年度予算についても、合併特例債、過疎債、辺地債をはじめ、緊急自然災害防止対策事業債、緊急防災・減災事業債並びに緊急浚渫推進事業債も活用するなど国による交付税措置割合が高い市債を重点的に発行します。臨時財政対策債や合併特例債などに対する国からの地方交付税及び民間企業からの償還金額を財源とする市債を除き、市独自の財源により返済する必要のある市債の実質負担額残高は令和４年３月末現在で１４１億９,７７６万円となる見込みであり、本年３月末現在の実質負担額１５１億１,９３６万円と比べて９億２,１６０万円の減となる見込みです。

2 主な取り組み

○新型コロナウイルス感染症対策 9億2,253万円

（事業者、雇用に対する支援）

- ・雇用維持緊急対策事業費 <315 万円>
国の雇用調整助成金への上乗せ補助
- ・就労支援事業費 <500 万円>
離職者等正規雇用促進奨励金
- ・職業人材育成事業費 <402 万円>
市内高校向けのバーチャル見学会（市内企業の紹介動画の作成）
- ・肥育経営安定緊急支援事業費 <1,593 万円>
花巻牛銘柄確立緊急対策補助、肉用牛肥育経営安定緊急対策補助
- ・中小企業持続支援事業費 <1 億 6,748 万円>
QRコード決済「PayPay」を活用したポイント還元キャンペーン、家賃補助
- ・観光・物産事業者等緊急対策事業費 <3 億 2,964 万円>
温泉宿泊施設等利用料助成、物産品キャンペーン
- ・観光情報発信事業費 <380 万円>
ワーケーションを活用した観光、滞在型観光への補助

（市民に対する生活支援）

- ・修学児童・生徒世帯生活応援支援事業費 <85 万円>
- ・はなまき暮らしの継続応援事業費 <241 万円>

（感染症予防対策）

- ・児童福祉施設等感染拡大防止事業費 <3,600 万円>
- ・感染症予防緊急対策事業費 <965 万円>
- ・幼稚園教育環境充実事業費 <100 万円>
- ・学校保健事業費 <681 万円>

その他

- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業費 <2 億 9,670 万円>
- ・臨時診療所運営事業費 <2,462 万円>
- ・各種情報等の広報活動経費など <1,547 万円>

※各事業は、国の新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を主な財源として実施します。

○主要事業（通常分）

I 子育て支援（産み育てやすい環境づくり）を強力に推進

①妊産婦交通費支援 ＜事業費 300 万円＞

- ・ハイリスク妊産婦への交通費支援（県単）（継続）
- ・妊産婦への交通費支援（市単独）（継続）

②助産師等確保対策 ＜事業費 747 万円＞

- ・助産師等就職支援（継続）
- ・助産師等保育料支援（継続）
- ・助産師等家賃支援（継続）
- ・助産師等奨学金返済支援（継続）

③妊産婦・乳幼児健診、産前・産後サポート、産後ケアの実施 ＜母子保健事業費 1 億 1,802 万円＞

- ・妊婦一般健康診査、多胎妊娠妊婦健康診査費用の助成回数増（拡充）
- ・産前・産後サポート（サロン）、産後ケア事業の開設日数増（拡充）

④保育・教育施設環境の充実 ＜保育施設環境整備支援事業費 5,316 万円、保育サービス向上支援事業費 1 億 9,031 万円＞

- ・幼保連携型認定こども園移行整備補助（新規）
- ・私立保育園等の防犯対策強化整備補助（新規）
- ・子育て支援センターの運営（継続）

⑤保育力の充実 ＜事業費 975 万円＞

- ・市内保育施設見学・体験ツアー開催（対象：県内保育士養成学校生）（継続）
- ・保育士の保育料補助（対象：市内私立認可保育施設に勤務する保育士等）（継続）
- ・保育士の奨学金返還支援（対象：市内私立認可保育施設に勤務する保育士等）（継続）
- ・賃貸住宅家賃補助（対象：市内私立認可保育施設に勤務する保育士等）（継続）
- ・再就職支援金貸付（対象：市内私立認可保育施設に再就職する保育士等）（継続）

⑥放課後児童支援 ＜放課後児童支援事業費 2 億 9,938 万円、学童クラブ施設整備事業費 2 億 3,257 万円＞

- ・学童クラブ運営の委託（継続）
- ・要保護、準要保護世帯及び障がい児世帯の保育料減免、多子世帯の減免基準拡大による保護者支援（拡充）
- ・若葉学童クラブ施設整備（新規）

⑦子どものための医療費助成 <乳幼児医療費助成事業費 9,400 万円、小学生医療費助成事業費 3,300 万円、中学生医療費助成事業費 1,500 万円、高校生等医療費助成事業費 1,200 万円> (継続)

⑧子育て世帯住宅取得奨励金 <事業費 3,000 万円>

- ・親世帯との同居、近居並びに生活サービス拠点に住宅を取得した子育て世帯を支援 (継続)

Ⅱ 積極的なインフラ等の整備

①スマートインターチェンジ整備 <R 3 事業費 2,586 万円>

<国の補正対応により R 2 補正予算へ計上 1 億 9,463 万円>

- ・用地買収及び埋蔵文化財調査、一部工事実施

②産業団地整備 <事業費 7,481 万円>

- ・花南地区における産業団地整備に係る基本設計及び測量調査等実施

③道の駅整備 <道の駅「石鳥谷」施設再編事業費 1 億 3,982 万円>

- ・南部杜氏伝承館、酒匠館及びりんどう亭大食堂の改修を継続するほか、広場整備に着手

Ⅲ 安心できる暮らし環境の充実

①岩手医科大学附属病院利用者連絡バスの運行 <事業費 929 万円>

- ・花巻駅や石鳥谷駅と岩手医科大学附属病院（矢巾町）を連絡するシャトルバスの運行 (継続)

②障がい者地域生活支援 <障がい者地域生活支援拠点等整備事業費 5,348 万円、障がい者通院時交通費助成 241 万円>

- ・基幹相談支援センターの運営に係る専門相談支援員増（拡充）
- ・障がい児・障がい者支援施設整備事業補助（継続）
- ・重度障がい者への通院時交通費支援（新規）

③公共交通確保対策事業 <事業費 1 億 8,311 万円>

- ・コミュニティバス運行、民間路線バス運行費補助（継続）
- ・イトーヨーカドーバスターミナル内に待合所整備（新規）
- ・路線バス大迫石鳥谷線を利用する高校生への通学定期券購入費補助（継続）

④民間宅地開発支援 <事業費 700 万円>

- ・優良な宅地開発を実施した事業者に対し補助（新規）

⑤空家等解体活用支援 <事業費 500 万円>

- ・空家、空き店舗を解体し住宅等を新築する場合に補助（新規）

⑥結婚新生活支援 <事業費 300 万円>

- ・新婚世帯の結婚新生活スタートに係る家賃や引っ越し費用等への補助（新規）

Ⅳ 国際交流の推進と交流人口の拡大

① 東京 2020 オリンピック・パラリンピック関連 <東京 2020 オリンピック・パラリンピック関連イベント開催事業費 627 万円、ホストタウン事業 605 万円（国際都市推進事業）>

- ・オリンピック聖火リレー、パラリンピック聖火フェスティバル、オリンピックコミュニティライブサイトの開催（R2 から延期）
- ・復興ありがとうホストタウン事業（R2 から延期）

②国際友好都市提携記念事業 <事業費 839 万円>

- ・ベルンドルフ市 55 周年記念（R2 から延期）
- ・ラットランド市 35 周年記念（新規）

Ⅴ 地域の活性化を推進

①地域の賑わいを創出 <花巻クラフトワイン・シードルブランド化推進事業費 2,507 万円、商店街賑わいづくり推進事業費 1 億 2,701 万円、東北デスティネーションキャンペーン推進事業費 525 万円>

- ・宮沢賢治童話村でのワインプロモーション（新規）
- ・「日本ワインフェスティバル花巻大迫」を大迫中心部で開催（継続）
- ・まちの駅いしどりや酒蔵交流館の再整備（新規）
- ・東北デスティネーションキャンペーン推進事業（新規）
（「雨ニモマケズ」手帳公開、田んぼアート、日本ワインフェスティバル花巻大迫花巻温泉郷宿泊プランなど）

②企業誘致推進事業 <事業費 1 億 4,488 万円>

- ・企業立地促進奨励事業補助（拡充）
- ・新事業創出基盤施設卒業企業立地促進補助（新規）

③森林経営支援事業 <事業費 4,929 万円> 森林環境譲与税を活用

- ・ I C T機器活用によるスマート林業の構築支援や森林経営計画の作成支援、森林施業プランナーの育成支援、林業労働者の技術向上支援（継続）
- ・ 木材活用の推進に向けた基金積立、森林保全のための災害等防災応急対策（継続）

VI 防災・安全の確保

①防災力の強化 <消防拠点施設等整備事業費 8,629 万円、消防団施設等整備事業費 5,748 万円>

- ・ 高規格救急自動車更新（新規）
- ・ 消防屯所耐震補強工事、消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ積載車更新（新規）

②自然災害防止対策事業 <事業費 300 万円>

- ・ 大迫町上町地区急傾斜地崩壊防止対策（新規）

令和3年度 花巻市予算

■ 一般会計予算

(単位：千円)

区 分	予 算 額	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	※ 地 方 債	そ の 他	一般財源
令和3年度	48,924,649	7,038,393	4,055,796	2,871,700	4,016,750	30,942,010
令和2年度	48,188,002	5,877,888	4,639,295	3,432,500	3,005,003	31,233,316
増減額	736,647	1,160,505	△ 583,499	△ 560,800	1,011,747	△ 291,306

※歳入予算の市債のうち「臨時財政対策債」は一般財源に含まれる。(R3臨時財政対策債 1,837,600千円)

■ 実質的な予算規模

(単位：千円)

区 分	予 算 額	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
令和2年度 補正で前倒し 計上	906,365	277,105	336,929	208,500	45,631	38,200
令和3年度＋ 令和2年度補正 で前倒し計上	49,831,014	7,315,498	4,392,725	3,080,200	4,062,381	30,980,210

※国の補正予算等に対応し、令和3年度から前倒して、令和2年度予算に906,365千円を計上
令和2年度予算への前倒し計上分を含めた実質的な令和3年度当初予算規模は、49,831,014千円

◇前倒し計上事業（8事業）

基幹系システム改修事業(2,904千円)、生産施設等整備事業(336,929千円)、生活道路維持事業(35,000千円)、生活道路整備事業(269,000千円)、スマートインターチェンジ整備事業(194,631千円)
公園整備事業(24,000千円)、小学校施設維持事業(28,906千円)、中学校施設維持事業(14,995千円)

■ 一般会計及び特別会計予算額

(単位：千円)

	令 和 3 年 度 A	令 和 2 年 度 B	増 減 額 A-B	増減率 %
一般会計	48,924,649	48,188,002	736,647	1.5
国民健康保険特別会計	8,245,045	8,458,163	△ 213,118	△ 2.5
後期高齢者医療特別会計	2,165,876	2,121,349	44,527	2.1
介護保険特別会計	10,738,738	10,572,290	166,448	1.6
公設地方卸売市場事業特別会計	33,457	67,352	△ 33,895	△ 50.3
合 計	70,107,765	69,407,156	700,609	1.0

令和3年度 花巻市一般会計

【歳入】

(単位：千円)

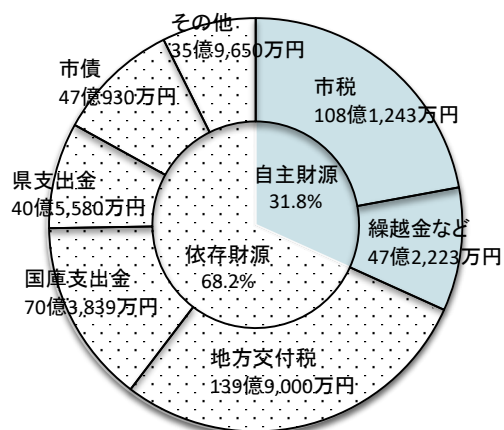
科 目	令和3年度		令和2年度		増減額 (A-B)	増減率 (%)
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
1 市税	10,812,429	22.1	11,349,602	23.6	△ 537,173	△ 4.7
2 地方譲与税	822,184	1.7	917,684	1.9	△ 95,500	△ 10.4
3 利子割交付金	7,300	0.0	6,300	0.0	1,000	15.9
4 配当割交付金	20,500	0.0	22,000	0.1	△ 1,500	△ 6.8
5 株式等譲渡所得割交付金	12,100	0.0	14,400	0.0	△ 2,300	△ 16.0
6 法人事業税交付金	74,419	0.2	47,018	0.1	27,401	58.3
7 地方消費税交付金	2,265,000	4.6	2,260,700	4.7	4,300	0.2
8 ゴルフ場利用税交付金	11,200	0.0	11,100	0.0	100	0.9
9 環境性能割交付金	39,300	0.1	41,600	0.1	△ 2,300	△ 5.5
10 地方特例交付金	330,100	0.7	73,500	0.2	256,600	349.1
11 地方交付税	13,990,000	28.6	13,730,000	28.5	260,000	1.9
12 交通安全対策特別交付金	14,400	0.0	13,000	0.0	1,400	10.8
13 分担金及び負担金	661,585	1.4	676,040	1.4	△ 14,455	△ 2.1
14 使用料及び手数料	699,239	1.4	705,033	1.5	△ 5,794	△ 0.8
15 国庫支出金	7,038,393	14.4	5,877,888	12.2	1,160,505	19.7
16 県支出金	4,055,796	8.3	4,639,295	9.6	△ 583,499	△ 12.6
17 財産収入	100,910	0.2	445,483	0.9	△ 344,573	△ 77.3
18 寄附金	1,500,001	3.1	600,001	1.2	900,000	150.0
19 繰入金	1,011,992	2.1	1,349,627	2.8	△ 337,635	△ 25.0
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
21 諸収入	748,500	1.5	884,530	1.8	△ 136,030	△ 15.4
22 市債	4,709,300	9.6	4,523,200	9.4	186,100	4.1
合 計	48,924,649	100.0	48,188,002	100.0	736,647	1.5

【歳出（目的別）】

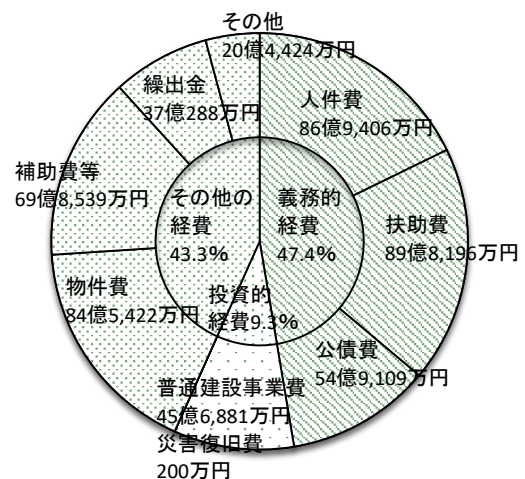
(単位：千円)

科 目	令和3年度		令和2年度		増減額 (A-B)	増減率 (%)
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
1 議会費	280,576	0.6	269,839	0.5	10,737	4.0
2 総務費	6,630,152	13.6	5,873,542	12.2	756,610	12.9
3 民生費	15,134,316	30.9	14,759,544	30.6	374,772	2.5
4 衛生費	2,899,417	5.9	2,641,088	5.5	258,329	9.8
5 労働費	179,542	0.4	133,574	0.3	45,968	34.4
6 農林水産業費	3,403,161	7.0	3,951,816	8.2	△ 548,655	△ 13.9
7 商工費	2,074,013	4.2	2,004,752	4.2	69,261	3.5
8 土木費	5,982,533	12.2	6,427,150	13.3	△ 444,617	△ 6.9
9 消防費	1,615,717	3.3	1,739,861	3.6	△ 124,144	△ 7.1
10 教育費	5,191,958	10.6	5,040,026	10.5	151,932	3.0
11 災害復旧費	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
12 公債費	5,491,263	11.2	5,304,809	11.0	186,454	3.5
13 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
合計（目的別）	48,924,649	100.0	48,188,002	100.0	736,647	1.5

歳入の構成



歳出(性質別)の構成



【歳出（性質別）】

(単位：千円)

科 目		令和3年度		令和2年度		増減額 (A-B)	増減率 (%)
		予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比		
義務的経費	人件費	8,694,061	17.8	8,641,065	17.9	52,996	0.6
	扶助費	8,981,961	18.4	8,821,972	18.3	159,989	1.8
	公債費	5,491,084	11.2	5,304,614	11.0	186,470	3.5
	計	23,167,106	47.4	22,767,651	47.2	399,455	1.8
投資的経費	普通建設事業費	4,568,813	9.3	5,702,423	11.8	△ 1,133,610	△ 19.9
	うち補助事業費	2,359,424	4.8	2,593,726	5.4	△ 234,302	△ 9.0
	うち単独事業費	2,209,389	4.5	3,108,697	6.4	△ 899,308	△ 28.9
	災害復旧事業費	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
	計	4,570,813	9.3	5,704,423	11.8	△ 1,133,610	△ 19.9
その他の経費	物件費	8,454,223	17.3	7,552,471	15.7	901,752	11.9
	維持補修費	1,012,319	2.1	970,512	2.0	41,807	4.3
	補助費等	6,985,389	14.3	6,288,853	13.1	696,536	11.1
	積立金	23,737	0.0	25,750	0.1	△ 2,013	△ 7.8
	投資及び出資貸付金	968,180	2.0	1,203,207	2.5	△ 235,027	△ 19.5
	繰出金	3,702,882	7.5	3,635,135	7.5	67,747	1.9
	予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
	計	21,186,730	43.3	19,715,928	41.0	1,470,802	7.5
合計（性質別）		48,924,649	100.0	48,188,002	100.0	736,647	1.5

■主要財政指標

区 分	令和3年度	令和2年度
財政規模	48,924,649 千円	48,188,002 千円
伸び率	1.5 %	△ 0.7 %
一般歳出（公債費を除いた額）	1.3 %	△ 0.8 %
自主財源比率 ※1	31.8 %	33.2 %
一般財源比率 ※2	58.0 %	59.1 %
市債依存度 ※3	9.6 %	9.4 %
市民一人当たり市債残高 ※4	613 千円	618 千円

※1 自主財源：市税、分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入の合計

※2 一般財源：市税～地方交付税の合計金額

※3 市債依存度：歳入総額に占める市債の割合

※4 市民一人当たり市債残高：令和3年1月末現在の住民登録人口94,368人により算出した金額

■基金の状況（財政調整基金・減債基金・まちづくり基金）

基金の名称	積立	取崩（繰入）	基金残高 （年度末見込額）	令和2年度末残高 見込額との比較
財政調整基金	4,887 千円	476,595 千円	6,634,067 千円	△ 471,708 千円
減債基金	14,380 千円	7,475 千円	1,171,752 千円	6,905 千円
まちづくり基金	3,161 千円	500,100 千円	4,745,171 千円	△ 496,939 千円
合 計	22,428 千円	984,170 千円	12,550,990 千円	△ 961,742 千円

■市債の状況（合併特例債・辺地対策事業債・過疎対策事業債・その他の市債）

市債の名称	発行額	償還元金	市債残高 （年度末見込額）	令和2年度末残高 見込額との比較
合併特例債 ※	1,426,600 千円	1,570,103 千円	18,928,909 千円	△ 143,503 千円
辺地対策事業債	163,200 千円	17,405 千円	369,503 千円	145,795 千円
過疎対策事業債	570,300 千円	409,954 千円	6,455,031 千円	160,346 千円
その他の市債	2,549,200 千円	3,249,093 千円	32,067,401 千円	△ 699,893 千円
合 計	4,709,300 千円	5,246,555 千円	57,820,844 千円	△ 537,255 千円

※花巻市における合併特例債の発行可能額は、ハード事業分が36,007,600千円、基金造成分が2,960,600千円、合計で38,968,200千円となっており、令和3年度に発行を予定している1,426,600千円を加えた年度末までの発行総額は29,532,800千円となり、令和4年度以降に活用できる発行可能見込額は9,435,400千円となります。

■市債の残高と実質的将来負担額の推移

	令和2年度	令和3年度
市債残高（年度末見込額）	58,358,099 千円	57,820,844 千円
うち実質的将来負担額	15,119,363 千円	14,197,755 千円

※令和3年度市債残高見込額57,820,844千円のうち、後年度に地方交付税として受けることができる額を42,474,963千円と見込んでおり、実質的な花巻市の将来負担額は15,345,881千円となり、令和2年度末比1,035,130千円減となります。この金額からさらに民間企業に貸付を行う場合に発行する地域総合整備資金貸付事業債（後年度、民間企業より市に償還される）分を除くと、国からの地方交付税及び民間企業からの償還金額を財源とするのではなく、花巻市独自の財源により返済しなければならない将来負担額は14,197,755千円となり、令和2年度末比921,608千円減となります。

令和3年度予算 主要事業

1. 「しごと」仕事いっぱい、雇用がいっぱい、活力に満ちたまち

No.	事業内容の説明	担当部署
1	有害鳥獣被害対策事業 23,252 千円 【事業目的】 生産性や農村環境の向上を図るため、農林産物や人身に被害を及ぼす鳥獣対策を行う。 【事業内容】 ○有害獣防除対策《拡充》 11,811千円 電気柵設置補助、クマ出没に対応したパトロール体制と有害鳥獣の地域内防除の指導を行う専門職員を配置 ○有害鳥獣駆除対策《拡充》 5,310千円 鳥獣被害対策実施隊の増員、捕獲・監視用機材の整備、追い払い捜索用ドローンの導入、遠隔監視システムの運用 ○新規狩猟者の確保支援 104千円 狩猟免許を取得する際に要する手数料を補助、各団体を対象としてセミナーを実施 ○緊急捕獲活動支援事業補助金 1,920千円 ニホンジカによる被害防止のため、捕獲に対し交付 ○鳥獣被害特別対策事業補助金《新規》 4,107千円 ニホンジカ及びイノシシによる被害防止のため、捕獲に対し交付	農林部 農村林務課
2	肥育経営安定緊急支援事業 15,930 千円 【事業目的】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、消費需要の減少により枝肉価格が低迷し肉用牛肥育農家の経営悪化が懸念されていることから、意欲ある肉用牛肥育農家の肥育素牛導入を支援するとともに、肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン）の交付を受けた農家に対し緊急的に支援し、肉用牛生産基盤の維持・強化を図る。 【事業内容】 ○花巻牛銘柄確立緊急対策補助金 9,000千円 花巻市内で生産された黒毛和種の子牛を肥育素牛として自家保留又は県内市場から導入し、市内の農場で肥育後出荷する場合に1頭当たり50,000円を支援（1経営体当たり導入頭数上限20頭）対象頭数180頭 ○肉用牛肥育経営安定緊急対策補助金 6,930千円 肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン）の交付（生産費と販売価格の差額9割）を受けた農家に対し本来農家が負担する残り1割を市が上乗せ支援 対象頭数630頭	農林部 農政課
3	生産施設等整備事業 21,840 千円 【国補正等対応前倒し分】 336,929 千円 【事業目的】 花巻市の農業を担う認定農業者や集落営農組織等の経営の複合化、基盤強化、産地拡大、6次産業化を推進する生産施設等の整備に対して補助を行う。 【事業内容】 ○いわて地域農業マスタープラン実践支援 8,700千円 認定農業者や集落営農組織等が販売額の向上等に取り組む際に必要となる基盤整備、生産機械・施設の導入に対する補助 ○強い農業・担い手づくり総合支援 13,140千円 認定農業者や集落営農組織等が経営規模の拡大等に取り組む際に必要となる生産機械・施設の導入に対する補助 ※次ページに続く	農林部 農政課

No.	事業内容の説明	担当部署
3	生産施設等整備事業 ※前ページからの続き 【国補正等対応前倒し分】 ○産地パワーアップ 地域の営農戦略に基づいて実施する産地の高収益化に向けた取り組みを総合的に支援するための生産支援事業、整備事業に対する補助 ○担い手確保・経営強化支援 花巻市地域農業マスタープランに位置付けられた中心経営体かつ認定農業者が、売上高の拡大や経営コストの縮減等に取り組む際に必要となる生産機械・施設の導入に対する補助 ※産地パワーアップ事業補助金及び担い手確保・経営強化支援事業補助金の交付に伴い、令和2年度に前倒して予算計上	農林部 農政課
4	中小企業振興融資事業 285,875 千円 【事業目的】 中小企業の振興及び育成を図るため、市内の中小企業者の円滑な事業資金の調達を支援する。 【事業内容】 ○市中小企業振興融資預託 230,000千円 市の中小企業振興融資に係る原資を金融機関に預託し、中小企業の円滑な事業資金の調達を支援 資金の種類：運転資金、設備資金、開業資金、経営安定資金、特産品開発資金 協調倍率：10倍 ○中小企業振興融資利子・保証料補給 48,796千円 市の中小企業振興融資に係る利子・保証料を補助 ○中小企業県制度融資利子・保証料補給 6,700千円 県の制度融資に係る利子・保証料を補助 ○中小企業震災融資保証料補給 379千円 東日本大震災により著しい被害を受けた中小企業者に対し、保証料を補助(平成26年度貸付分まで)	商工観光部 商工労政課
5	商店街賑わいづくり事業 127,006 千円 【事業目的】 商店街の賑わい創出のため、中小企業等の支援団体への補助、賑わいづくりイベント補助、新規出店者の創業支援等を行う。 【事業内容】 ○各種団体補助金・負担金 33,993千円 花巻商工会議所事業補助金 まちの駅連絡協議会会費 岩手県中小企業団体中央会補助金 ○商店街活性化イベント補助金 5,000千円 商店街団体等が実施する賑わいづくりイベント事業（イベント開催に係る新型コロナウイルス感染症対策費含む）への補助《拡充》 ○まちなか創業支援 2,656千円 中心市街地で未利用店舗等を活用して新たに創業する事業者への補助及び経営指導 ○日本ワインフェスティバル花巻大迫の開催 10,989千円 東北地方のワイナリーを招聘して、5/29・5/30に有料試飲会を開催併せて、来場者を対象にチケット付き宿泊プランを企画 ○まちの駅いしどりや酒蔵交流館の再整備 74,368千円 酒蔵交流館の解体・改築	商工観光部 商工労政課 大迫総合支所 地域振興課 石鳥谷総合支所 地域振興課

No.	事業内容の説明	担当部署
6	中小企業持続支援事業 167,475 千円 【事業目的】 新型コロナウイルス感染症拡大により特に大きな影響を受けている市内事業者に対し、事業継続の下支えを行う。 【事業内容】 ○中小企業持続支援 69,064千円 市内中小企業者が支払う地代・家賃の一部を補助 ○中小企業売上アップ応援 98,411千円 QRコード決済サービスを活用したポイント還元キャンペーンにより、市内中小企業者の売上向上を支援	商工観光部 商工労政課
7	道の駅「石鳥谷」施設再編事業 139,824 千円 【事業目的】 道の駅「石鳥谷」の施設の魅力向上、利便性の向上を図るため、施設の再編を行う。 【事業内容】 ○各施設・外構部の工事 90,993千円 酒匠館内装等改修工事、りんどう亭大食堂屋根塗装等工事、広場工事、北側通路設置工事 ○各施設・外構部の業務委託 45,420千円 南部杜氏伝承館展示改修業務委託、広場散水設備設置業務委託、酒匠館内装等改修工事監理業務委託等 ○物販仮設営業に係る移転作業 2,933千円 ○国や関係機関、団体との協議・共通経費 478千円	石鳥谷総合支所 地域振興課
8	東北デスティネーションキャンペーン推進事業《新規》 5,246 千円 【事業目的】 東北デスティネーションキャンペーン（東北DC）を契機とした市内への誘客促進を図るため、観光コンテンツを充実させ、広域的にPRする。 【事業内容】 ○「雨ニモマケズ」手帳公開 4,340千円 「雨ニモマケズ」手帳公開にかかる警備や臨時シャトルバスの運行等の追加措置 ○八幡田んぼアート 278千円 例年開催している「八幡田んぼアート」に特別に「東北DC」の文字を追加 ○東北DCコンテンツ首都圏PRイベント 628千円 首都圏のイベントスペースで遠野市、奥州市、平泉町と連携して東北DCコンテンツを広域的にPR	商工観光部 観光課
9	観光・物産事業者等緊急対策事業 329,640 千円 【事業目的】 新型コロナウイルス感染症拡大により事業活動や経営の継続に影響を受けている事業者を支援するため、誘客に資する事業を行う。 【事業内容】 ○温泉宿泊施設等利用促進事業 306,866千円 市内の温泉宿泊施設等の利用者（県民）を対象に利用料を助成（日帰り：1,000円、宿泊：2,000円の助成） ○物産関連業者支援業務 22,774千円 上記事業の利用者（宿泊者）を対象に市内物産品が当選するキャンペーンを実施	商工観光部 観光課

No.	事業内容の説明	担当部署
10	観光情報発信事業 60,262 千円 【事業目的】 より多くの人に花巻の魅力を知ってもらうため、観光情報の発信を行う。 【事業内容】 ○観光情報の発信 33,856千円 (一社)花巻観光協会が実施する、ポスター・パンフレット・ホームページ等を活用した広告宣伝及び旅行商談会・観光キャンペーン等での誘客活動等への支援 ○広域連携業務委託《新規》 528千円 遠野市・奥州市・平泉町との4市町連携による国内旅行者向け情報発信 ○J A F 観光協定システム使用料《新規》 6千円 ○関係団体負担金 2,868千円 いわて観光キャンペーン推進協議会、(公財)岩手県観光協会、田瀬湖利用機関関係連絡会への負担金支出 ○宿泊施設利用促進への支援 6,000千円 (一社)花巻観光協会が実施する閑散期の市内宿泊施設への誘客キャンペーンを支援 ○イーハトーブ大使によるP R 265千円 観光宣伝のための名刺作成と地場製品の紹介 ○体験型観光推進事業補助金 600千円 体験型観光を推進するため、体験メニューの創出・強化を支援 ○観光パンフレット等作製 9,868千円 ○映像作品のロケ誘致 983千円 映画、CM、テレビ番組等のロケを誘致 ○電照広告の掲出 770千円 いわて花巻空港内に電照広告を掲出し、当市の観光素材をP R ○研修会や物産展等への参加 718千円 ○ワーケーション観光支援事業補助金《新規》 2,900千円 関心が高まっている「ワーケーション」に焦点を当てた、モニターツアー実施への補助及び宿泊プラン造成への補助 ○滞在型観光推進事業補助金《新規》 900千円 市内での宿泊を促すため、ニューツーリズムと宿泊を組み合わせた滞在型プラン造成への補助	商工観光部 観光課
11	花巻クラフトワイン・シードルブランド化推進事業 25,070 千円 【事業目的】 ワイン・シードル産地の形成と認知度向上を図るため、ワイン・シードル製造者に対する支援や産地としてのP R活動を行う。 【事業内容】 ○いわてワインヒルズ推進協議会負担金等 115千円 構成団体負担金、先進地視察旅費 ○ワイン・シードル醸造志向者に対する支援 15,800千円 醸造技術習得支援事業補助金、セミナー開催、ワイナリー整備等事業補助金 ○花巻ワイン飲食店活用プロモーションイベント開催 4,479千円 首都圏でのワインプロモーションイベント ○花巻ワインP R イベント開催《新規》 3,050千円 宮沢賢治童話村でのワインプロモーション ○ワインツーリズム 1,626千円 ワークショップの開催、ワインツーリズムの企画・実施	地域振興部 定住推進課

No.	事業内容の説明	担当部署
12	企業誘致推進事業 144,883 千円 【事業目的】 新規企業の立地及び円滑な企業活動のため、企業誘致活動、立地企業支援及び工業団地等の緑地保全を行う。 【事業内容】 ○企業誘致活動 11,946千円 企業情報の収集・訪問活動及び県企業誘致推進委員会や市企業誘致促進協議会等への参画による誘致活動の展開 ○立地企業支援<<拡充>> 119,470千円 企業立地促進奨励事業補助金による産業団地等に立地する企業等への支援 ○新事業創出基盤施設卒業企業立地支援<<新規>> 8,000千円 新事業創出基盤施設卒業企業立地促進事業補助金による市内に立地する同施設卒業企業への支援 ○工業団地等緑地保全業務 5,467千円 工業団地の除草、緑地保全等の実施	商工観光部 企業立地推進室
13	産業団地整備事業 74,813 千円 【事業目的】 企業誘致の推進にかかる立地環境の整備のため、産業団地の拡充を図る。 【事業内容】 ○産業団地基本設計等業務委託 74,813千円 産業団地整備にかかる基本設計、測量、地質調査	商工観光部 企業立地推進室
14	就労支援事業 42,197 千円 【事業目的】 雇用の安定のため、若年者や高齢者等の求職者支援を行う。 【事業内容】 ○ジョブカフェはなまき運営 16,288千円 求職者に対するキャリアカウンセリング、セミナー、講習会の実施 <ジョブカフェはなまきの概要> 対象：原則として35歳未満の若年層の求職者 内容：キャリアカウンセリング（就職相談）、面接対策、履歴書記載指導、セミナー等 相談員：キャリアカウンセラー（常勤3人） ○シルバー人材センター支援 15,639千円 花巻市シルバー人材センター事業補助金 ○花巻雇用開発協会支援 697千円 花巻雇用開発協会負担金 ○既卒卒者等就業支援 4,573千円 花巻市U I J ターン者就業奨励金、花巻市移住支援金、岩手県U・I ターンフェア対応 ○離職者等正規雇用促進奨励金 5,000千円 コロナ禍により雇用の場を失った市民の再就職支援として、正規雇用した市内事業者への奨励金の交付	商工観光部 商工労政課

No.	事業内容の説明	担当部署
15	雇用維持緊急対策事業 3,150 千円 【事業目的】 コロナ禍により事業縮小や事業所・店舗等の休業を余儀なくされた市内事業所の雇用維持と事業継続を支援するため、国の雇用調整助成金へ市独自の上乗せ補助を行う。 【事業内容】 ○国の雇用調整助成金の上乗せ補助 3,150千円	商工観光部 商工労政課
16	職業人材育成事業 4,465 千円 【事業目的】 市内高校生、大学生等の地元企業への就業定着率の向上を図るため、関係機関等の連携体制を構築し、就業促進・定着促進事業を実施する。 【事業内容】 ○関係機関等の連携体制の構築 ○職業人材就業促進に向けた取組 4,025千円 高校、専門学校、大学の生徒・学生、その保護者及び教職員を対象とした事業所の紹介動画を作製し、リモートによる市内事業所見学会などの実施 ○インターンシップ交通費の助成 440千円 市内企業へのインターンシップを独自に行う大学生等を対象に交通費、宿泊費を助成	商工観光部 商工労政課
17	勤労者福祉向上事業 107,800 千円 【事業目的】 勤労者の福祉向上のため、福利厚生及び資金面の支援を行う。 【事業内容】 ○勤労者福祉推進 4,800千円 中小企業退職金共済事業補助金 花巻共同福祉施設管理運営補助金 ○勤労者貸付資金預託金 102,000千円 教育資金、協調倍率2倍 コロナ禍対応生活安定資金、協調倍率1倍（R2.4.1～R3.3.31融資実行分） ○勤労者貸付資金利子補給 1,000千円 R2.4.1～R3.3.31融資実行分への利子補給	商工観光部 商工労政課

2. 「暮らし」自然豊かな地域で共に支え、誰もが安心して、いきいきと快適に暮らすまち

No.	事業内容の説明	担当部署
1	公園整備事業 24,862 千円 【国補正等対応前倒し分】 24,000 千円 【事業目的】 市民が安全・快適に公園や緑地を利用することができるようにするため、公園施設の整備を行う。 【事業内容】 ○芝生の整備、樹木管理の実施 16,790千円 鳥谷ヶ崎公園下部広場芝生整備工事 ○公園トイレの水洗化及び洋式化 8,072千円 中根子総合運動公園トイレ新築工事関連（用地測量、水道設置諸経費） 矢沢4号児童公園水洗化及び洋式化 【国補正等対応前倒し分】 ○公園等施設長寿命化 公園遊具改築 ※社会資本整備総合交付金の交付に伴い、令和2年度に前倒して予算計上	建設部 公園緑地課
2	生活道路維持事業 1,031,537 千円 【国補正等対応前倒し分】 35,000 千円 【事業目的】 生活道路を安全に安心して通行できるようにするため、維持修繕（舗装の打ち換え、オーバーレイ等）及び除排雪を行う。 【事業内容】 ○道路維持補修委託 325,186千円 道路施設の点検及び補修、舗装補修を実施 ○除雪委託 300,000千円 冬期の通行確保のため道路除雪を実施 ○道路維持補修工事 194,625千円 道路の補修工事を実施 ○補修資材等 188,126千円 光熱水費、補修資材及び凍結防止剤等 ○除雪機械の購入 23,600千円 凍結防止剤散布車の更新 【国補正等対応前倒し分】 ○道路舗装長寿命化 道路維持補修工事 ※社会資本整備総合交付金の交付に伴い、令和2年度に前倒して予算計上	建設部 道路課

No.	事業内容の説明	担当部署
3	生活道路整備事業 1,174,755 千円 【国補正等対応前倒し分】 269,000 千円 【事業目的】 安全で快適に通行できる道路網を構築するため、各コミュニティ地区の土木施設整備要望に沿って、市道の道路改良、現道舗装、側溝整備、雪寒対策を行う。 【事業内容】 ○生活道路整備 1,174,755千円 測量設計、用地測量、支障物件調査算定等の業務委託、道路改良舗装工事、舗装新設工事、側溝整備工事、防雪柵整備工事、事業用地買収、支障物件移転補償、電柱・水道等移転補償、職員旅費 【国補正等対応前倒し分】 ○インターチェンジアクセス道路整備 市道山の神・諏訪線道路改良 ※地域連携道路事業費補助金の交付に伴い、令和2年度に前倒して予算計上	建設部 道路課
4	花巻スマートインターチェンジ整備事業 25,858 千円 【国補正等対応前倒し分】 194,631 千円 【事業目的】 高速道路の利便性を向上させ、産業振興等を図るため、東北縦貫自動車道花巻パーキングエリアにスマートインターチェンジを整備する。 【事業内容】 ○支障物件調査等の実施 3,830千円 ○用地の買収等 9,369千円 ○整備工事の実施 6,000千円 ○支障物件の移転等 6,659千円 【国補正等対応前倒し分】 ○インターチェンジアクセス道路整備 用地買収、埋蔵文化財調査、土木工事 ※地域連携道路事業費補助金の交付に伴い、令和2年度に前倒して予算計上	建設部 道路課

No.	事業内容の説明	担当部署																																		
5	公共交通確保対策事業 183,109 千円 【事業目的】 快適で便利かつ持続可能な公共交通サービスを提供するため、コミュニティバスの運行及び民間路線バスへの運行費補助等を行う。また、路線バスや予約応答型乗合交通の利用促進を図るとともに、交通結節点であるイトーヨーカドー停留所に待合所を整備する。 【事業内容】 ○バス運行業務等委託 12,018千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th>予算額</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">予約乗合バス運行</td><td>4,122千円</td><td>予約乗合バスに係るオンデマンド交通システムの運用管理業務委託（石鳥谷地域、東和地域、大迫地域、西南地域）</td></tr> <tr> <td>468千円</td><td>予約乗合バス等の停留所設置及び成果分析業務委託</td></tr> <tr> <td>予約応答型乗合交通等導入検討調査業務</td><td>6,752千円</td><td>路線バスや予約応答型乗合交通が利用できない地域での新たな交通手段の導入検討業務委託等《新規》</td></tr> <tr> <td>市所有バス管理</td><td>676千円</td><td>市所有バス車両維持管理業務委託等</td></tr> </tbody> </table> ○バス等運行事業補助 133,906千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th>予算額</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市街地循環バスふくろう号・星めぐり号</td><td>34,924千円</td><td>公共施設、医療機関及び市街地を循環するバス（ふくろう号・星めぐり号）の運行に要する補助金（毎日、右回り10便、左回り10便）</td></tr> <tr> <td>大迫・花巻地域間連絡バス</td><td>29,010千円</td><td>大迫地域から花巻中心部への直通バスの運行に要する補助金（平日4往復・土日2往復）</td></tr> <tr> <td>県立中部病院連絡バス</td><td>2,796千円</td><td>大迫地域から県立中部病院までの直通バスとして、大迫・花巻地域間連絡バスをJR花巻駅から延伸するバスの運行に要する補助金（平日4往復）</td></tr> <tr> <td rowspan="2">予約応答型乗合交通</td><td>47,321千円</td><td>支線路線バスの代替として一定区域内を予約に応じて運行する予約乗合バスの運行に要する補助金（石鳥谷地域、東和地域、大迫地域、西南地域）</td></tr> <tr> <td>437千円</td><td>支線路線バスの代替として定時定路線型で予約に応じて運行する予約乗合タクシーの運行に要する補助金（湯口地域）</td></tr> <tr> <td>広域生活路線バス等</td><td>19,418千円</td><td>市内を運行している民間事業者の路線バスのうち、不採算路線の運行維持に要する補助金</td></tr> </tbody> </table> ※次ページに続く	項 目	予算額	内 容	予約乗合バス運行	4,122千円	予約乗合バスに係るオンデマンド交通システムの運用管理業務委託（石鳥谷地域、東和地域、大迫地域、西南地域）	468千円	予約乗合バス等の停留所設置及び成果分析業務委託	予約応答型乗合交通等導入検討調査業務	6,752千円	路線バスや予約応答型乗合交通が利用できない地域での新たな交通手段の導入検討業務委託等《新規》	市所有バス管理	676千円	市所有バス車両維持管理業務委託等	項 目	予算額	内 容	市街地循環バスふくろう号・星めぐり号	34,924千円	公共施設、医療機関及び市街地を循環するバス（ふくろう号・星めぐり号）の運行に要する補助金（毎日、右回り10便、左回り10便）	大迫・花巻地域間連絡バス	29,010千円	大迫地域から花巻中心部への直通バスの運行に要する補助金（平日4往復・土日2往復）	県立中部病院連絡バス	2,796千円	大迫地域から県立中部病院までの直通バスとして、大迫・花巻地域間連絡バスをJR花巻駅から延伸するバスの運行に要する補助金（平日4往復）	予約応答型乗合交通	47,321千円	支線路線バスの代替として一定区域内を予約に応じて運行する予約乗合バスの運行に要する補助金（石鳥谷地域、東和地域、大迫地域、西南地域）	437千円	支線路線バスの代替として定時定路線型で予約に応じて運行する予約乗合タクシーの運行に要する補助金（湯口地域）	広域生活路線バス等	19,418千円	市内を運行している民間事業者の路線バスのうち、不採算路線の運行維持に要する補助金	建設部 都市政策課 大迫総合支所 地域振興課
項 目	予算額	内 容																																		
予約乗合バス運行	4,122千円	予約乗合バスに係るオンデマンド交通システムの運用管理業務委託（石鳥谷地域、東和地域、大迫地域、西南地域）																																		
	468千円	予約乗合バス等の停留所設置及び成果分析業務委託																																		
予約応答型乗合交通等導入検討調査業務	6,752千円	路線バスや予約応答型乗合交通が利用できない地域での新たな交通手段の導入検討業務委託等《新規》																																		
市所有バス管理	676千円	市所有バス車両維持管理業務委託等																																		
項 目	予算額	内 容																																		
市街地循環バスふくろう号・星めぐり号	34,924千円	公共施設、医療機関及び市街地を循環するバス（ふくろう号・星めぐり号）の運行に要する補助金（毎日、右回り10便、左回り10便）																																		
大迫・花巻地域間連絡バス	29,010千円	大迫地域から花巻中心部への直通バスの運行に要する補助金（平日4往復・土日2往復）																																		
県立中部病院連絡バス	2,796千円	大迫地域から県立中部病院までの直通バスとして、大迫・花巻地域間連絡バスをJR花巻駅から延伸するバスの運行に要する補助金（平日4往復）																																		
予約応答型乗合交通	47,321千円	支線路線バスの代替として一定区域内を予約に応じて運行する予約乗合バスの運行に要する補助金（石鳥谷地域、東和地域、大迫地域、西南地域）																																		
	437千円	支線路線バスの代替として定時定路線型で予約に応じて運行する予約乗合タクシーの運行に要する補助金（湯口地域）																																		
広域生活路線バス等	19,418千円	市内を運行している民間事業者の路線バスのうち、不採算路線の運行維持に要する補助金																																		

No.	事業内容の説明	担当部署															
5	公共交通確保対策事業 ※前ページからの続き ○イトーヨーカドー交通結節点整備《新規》 33,264千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>予算額</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>待合所建築整備</td><td>32,926千円</td><td>建築費、工事監理業務委託、デジタルサイネージバス時刻表作成業務委託等</td></tr> <tr> <td>施設管理</td><td>338千円</td><td>清掃委託、バス時刻表データ保守更新業務委託</td></tr> </tbody> </table> ○生活バス路線利用促進事業補助金 1,233千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>予算額</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定期券購入補助</td><td>1,233千円</td><td>路線バス大迫石鳥谷線の利用促進を図るため大迫石鳥谷線を利用する高校生を対象とした通学定期券購入費への補助金</td></tr> </tbody> </table> ○公共交通会議運営 304千円 ☐花巻市地域公共交通会議委員報酬 ○路線バス利用促進企画バス運行 85千円 石鳥谷地域及び大迫地域で開催されるイベント等に行く際に、岩手県交通の大迫石鳥谷線を利用した方の帰りの無料送迎バスを運行 ○予約乗合バス体験試乗会開催《新規》 166千円 予約乗合バスの利用促進を図るため、体験試乗会を開催 ○啓発用印刷物作成等 2,133千円 時刻表・公共交通マップ等の作成、車庫光熱水費等	項目	予算額	内 容	待合所建築整備	32,926千円	建築費、工事監理業務委託、デジタルサイネージバス時刻表作成業務委託等	施設管理	338千円	清掃委託、バス時刻表データ保守更新業務委託	項目	予算額	内 容	定期券購入補助	1,233千円	路線バス大迫石鳥谷線の利用促進を図るため大迫石鳥谷線を利用する高校生を対象とした通学定期券購入費への補助金	建設部 都市政策課 大迫総合支所 地域振興課
項目	予算額	内 容															
待合所建築整備	32,926千円	建築費、工事監理業務委託、デジタルサイネージバス時刻表作成業務委託等															
施設管理	338千円	清掃委託、バス時刻表データ保守更新業務委託															
項目	予算額	内 容															
定期券購入補助	1,233千円	路線バス大迫石鳥谷線の利用促進を図るため大迫石鳥谷線を利用する高校生を対象とした通学定期券購入費への補助金															
6	都市再生推進事業 37,311千円 【事業目的】 立地適正化計画に基づく持続可能な都市の形成と地域の活性化を実現するため、誘導区域における災害リスクを踏まえた災害に強いまちづくりと併せて、都市機能を高める施設整備の検討を行う。 【事業内容】 ○立地適正化計画変更業務《新規》 10,879千円 ・都市再生特別措置法の規定に基づく施策の実施状況の調査、分析及び評価、上位計画等との調整 ・都市再生特別措置法の改正に伴う誘導区域における防災に関する方針や対策などの指針となる「防災指針」の作成 ○測量調査等業務委託《新規》 26,032千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>予算額</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>花巻駅東西自由通路整備基本計画追加調査業務</td><td>15,289千円</td><td>花巻駅東西自由通路(半橋上駅)整備の施設内容の見直しに係る事業費積算及び橋上駅事業費積算業務</td></tr> <tr> <td>花巻駅東西駅前広場現況調査業務</td><td>8,690千円</td><td>東西駅前広場の交通量調査及び課題整理等の現況調査業務</td></tr> <tr> <td>土地鑑定評価業務</td><td>2,053千円</td><td>東西自由通路降下部の用地及び自由通路に接続する東口駅前広場の用地、西口駅前広場周辺用地の土地鑑定評価業務</td></tr> </tbody> </table> ○都市再生協議会の開催 128千円 ○関係機関との協議等 272千円	項目	予算額	内 容	花巻駅東西自由通路整備基本計画追加調査業務	15,289千円	花巻駅東西自由通路(半橋上駅)整備の施設内容の見直しに係る事業費積算及び橋上駅事業費積算業務	花巻駅東西駅前広場現況調査業務	8,690千円	東西駅前広場の交通量調査及び課題整理等の現況調査業務	土地鑑定評価業務	2,053千円	東西自由通路降下部の用地及び自由通路に接続する東口駅前広場の用地、西口駅前広場周辺用地の土地鑑定評価業務	建設部 都市政策課 都市再生室			
項目	予算額	内 容															
花巻駅東西自由通路整備基本計画追加調査業務	15,289千円	花巻駅東西自由通路(半橋上駅)整備の施設内容の見直しに係る事業費積算及び橋上駅事業費積算業務															
花巻駅東西駅前広場現況調査業務	8,690千円	東西駅前広場の交通量調査及び課題整理等の現況調査業務															
土地鑑定評価業務	2,053千円	東西自由通路降下部の用地及び自由通路に接続する東口駅前広場の用地、西口駅前広場周辺用地の土地鑑定評価業務															

No.	事業内容の説明	担当部署
7	民間宅地開発支援事業<新規> 7,000 千円 【事業目的】 優良な宅地開発を推進し快適な居住環境の形成を図るため、宅地開発に係る経費の補助を行う。 【事業内容】 ○民間宅地開発支援事業補助 7,000千円 優良な宅地開発を実施した事業者に対し補助金を交付 居住誘導区域、生活サービス拠点区域等 上限2,000千円×2件 都市機能誘導区域 上限3,000千円×1件	建設部 都市政策課
8	空家等対策事業 9,200 千円 【事業目的】 所有者が不明であること等から管理が不十分な状態の空家等が周辺地域等へ悪影響を及ぼさないよう対策するとともに、空家所有者等の相談や指導・支援を行う。 【事業内容】 ○空家等対策協議会 96千円 特定空家等の認定等について協議会を開催 ○空家相談会謝礼金 48千円 空家に関する相談会を開催 ○空家所有者へのリーフレット配布 56千円 ○解体工事設計業務委託<新規> 2,500千円 行政代執行により解体予定である特定空家の解体設計業務委託 ○老朽危険住宅除却費補助 1,500千円 構造の腐朽又は破損等により著しく危険な状態の空家の所有者等に対して除却費用の一部を補助 500千円／件×3件＝1,500千円 ○空家等解体活用補助金<新規> 5,000千円 空家・空き店舗を解体し住宅等を新築する場合にその費用の一部を補助 居住誘導区域・生活サービス拠点区域 上限1,000千円 その他 上限500千円 (基本額400千円、S56.5.31以前建物の場合100千円加算)	建設部 建築住宅課
9	自然災害防止対策事業<新規> 3,000 千円 【事業目的】 自然災害を未然に防ぐため、急傾斜地の崩落等へ対策を行う。 【事業内容】 ○急傾斜地崩落対策事業負担 3,000千円 岩手県が施行する急傾斜地崩落対策事業に伴う事業費の一部を負担	建設部 道路課

No.	事業内容の説明	担当部署
10	消防拠点施設等整備事業 86,289 千円 【事業目的】 大規模災害時への対応、平時の火災、救急対応を充実するため、消防拠点を整備する。 【事業内容】 ○消防庁舎管理事業 6,094千円 消防本部庁舎劣化診断調査 ○消防車両等管理事業 70,222千円 高規格救急自動車2台更新（花巻中央消防署、花巻北消防署） ○消防指令体制管理事業 9,973千円 各庁舎指令端末用無停電電源装置更新 指令センター情報表示盤更新	消防本部
11	消防団施設等整備事業 57,482 千円 【事業目的】 大規模災害時への対応、平時の火災対応を充実するため、防災拠点を整備する。 【事業内容】 ○ドライブレコーダー整備 1,508千円 消防団車両137台のうち、令和3年度は67台を整備 ○消防団施設の整備 7,117千円 屯所耐震補強工事(公共下水道への接続を含む) 第16分団第1部(石鳥谷・五大堂45㎡) ○消防団車両等の整備 48,857千円 ・消防ポンプ自動車 1台 第5分団第5部（花巻・葛） ・小型動力ポンプ積載車 3台 第6分団第6部（花巻・山口） 第8分団第3部（大迫・下町） 第21分団第1部（東和・中内） ・小型動力ポンプ 3台 配備先は、小型動力ポンプ積載車と同一	消防本部
12	はなまき暮らしの継続応援事業 2,408 千円 【事業目的】 社会福祉協議会が実施する「緊急小口資金」または「総合支援資金（生活支援費）」の特例貸付利用者に対し、生活の継続を支援するため、支援金を交付する。 【事業内容】 ○はなまき暮らしの継続応援事業 2,408千円 はなまき暮らしの継続応援支援金の交付 交付額は、特例貸付利用総額の40%	健康福祉部 地域福祉課

No.	事業内容の説明	担当部署
13	高齢者在宅生活支援事業 28,240 千円 【事業目的】 高齢者の在宅生活を支援するため、在宅福祉サービスを提供する。 【事業内容】 ○ひとり暮らし高齢者緊急通報体制整備 5,299千円 緊急性・発作性の疾患等により注意を要するひとり暮らし高齢者等に対し、緊急時の通報手段を確保するため通報装置を設置 ○在宅高齢者生活支援 22,863千円 ひとり暮らし高齢者等が自立した生活を送るための、軽易な日常生活（草取り、雪払い等）の援助、住宅改造費の補助、高齢者福祉タクシー券の交付、自動消火器・電磁調理器の給付、福祉電話の貸与、見守り機能付き服薬支援装置の貸出、交通手段が不足する地域に居住する高齢者に対し、通院時のタクシー利用料助成 ○寝たきり高齢者生活支援 78千円 在宅の寝たきり高齢者等が衛生的で清潔感を保持した生活を送るための寝具の洗濯乾燥消毒クリーニング、訪問理美容サービス	健康福祉部 長寿福祉課
14	障がい者等相談支援事業 19,610 千円 【事業目的】 障がい者が慣れ親しんだ地域で、安心していきいきと暮らせるようにするため、相談支援を実施するとともに各種団体で実施する事業に対して補助を行う。 【事業内容】 ○相談支援等 14,486千円 相談員（ろうあ者等、障がい者等、身体障がい者・知的障がい者）、支援員（精神障がい者）の設置、意思疎通支援 ○団体活動支援 1,024千円 花巻市身体障害者福祉協会事業補助金 手をつなぐ育成会事業補助金 ○障がい児・障がい者支援施設整備への支援 4,100千円 グループホーム新設補助	健康福祉部 障がい福祉課
15	障がい者地域生活支援事業 134,154 千円 【事業目的】 障がい者がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう支援するため、各種障がい福祉サービスの提供を行う。 【事業内容】 ○地域生活支援 79,770千円 地域生活支援業務委託（声の広報・点訳広報、奉仕員養成他）、地域生活支援事業補助（日常生活用具、訪問入浴サービス、日中一時支援他）、更生訓練費、就職支度金、職親委託、後見人養成事業 ○補助・給付等 54,384千円 難聴児補聴器購入費補助、身体障害者住宅改造事業補助 福祉タクシー券給付、酸素濃縮器使用助成 特別障害者手当等給付、在宅重度障害者家族介護慰労手当 小児慢性特定疾患児日常生活用具給付、車いす健康診査委託 障がい者スポーツレクリエーション交流会開催 障がい者雇用促進支援事業奨励金 障がい者通院時交通費助成《新規》	健康福祉部 障がい福祉課

No.	事業内容の説明	担当部署
16	医療用補正具購入支援事業 1,200 千円 【事業目的】 治療に伴う脱毛により医療用ウィッグを購入したがん患者に対し、購入費の一部を補助することで社会参加や療養生活への支援を図る。 【事業内容】 ○がん患者医療用補正具購入費補助金《拡充》 1,200千円 医療用ウィッグ購入費の1/2を補助（千円未満切り捨て） （1人につき1回。上限額を2万円から3万円に増額）	健康福祉部 健康づくり課
17	感染症予防対策事業 323,254 千円 【事業目的】 感染症の発生やまん延を予防するため、各種予防接種を実施する。 【事業内容】 ○定期予防接種の実施 254,418千円 A類：ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、四種混合、BCG、 麻疹風しん混合、水痘、日本脳炎、二種混合 子宮頸がん、ロタウイルス（R2.10月より定期接種） B類：高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌 ○任意予防接種費用への助成 39,552千円 こどものインフルエンザ予防接種費用の助成 対象者：中学生全員及び妊婦 助成額：小学生1人目の助成額3,000円 ○風しん抗体検査及び風しん第5期定期予防接種 26,241千円 風しん抗体保有率の低い世代の男性に実施 ○狂犬病予防 3,043千円 狂犬病予防注射及び犬の登録管理、鑑札・注射済票の交付を実施	健康福祉部 健康づくり課 市民生活部 生活環境課
18	感染症予防緊急対策事業 9,647 千円 【事業目的】 新型コロナウイルス感染症の発生・まん延の防止を図る。 【事業内容】 ○感染症予防対策物品の備蓄（マスク、アルコール） 4,163千円 ○新型コロナウイルス感染症対策本部運営費 484千円 ○庁内感染症対策事業費 5,000千円 予防対策消耗品購入（消毒液等衛生用品、換気対策用空気測定器等）800千円 予防対策事業業務委託（庁舎消毒等） 3,200千円 予防対策備品購入（タブレット型検温測定器）1,000千円	健康福祉部 健康づくり課 財務部 契約管財課
19	新型コロナウイルスワクチン接種事業 296,702 千円 【事業目的】 予防接種法の改正により、臨時接種として行うことが決定された新型コロナウイルスワクチンの接種を行う。 【事業内容】 ○新型コロナウイルスワクチン接種事業 296,702千円 新型コロナウイルスワクチン接種の実施のために要する費用	健康福祉部 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種対策室

No.	事業内容の説明	担当部署
20	母子保健事業 118,015 千円 【事業目的】 安心安全な妊娠・出産を迎え、子どもの心身ともに健やかな成長と発達を支援するため、健康診査及び健康教室、相談支援、産後ケア等を実施する。 【事業内容】 ○妊産婦・乳幼児健康診査及び相談 95,239千円 妊婦一般健康診査の実施《拡充》 健診回数15回（多胎妊婦については20回） 産後健康診査の実施 健診回数2回 新生児聴覚検査の実施 乳幼児一般健康診査の実施（1か月児、4か月児、7か月児 10か月児、1歳6か月児、2歳児親子歯科、3歳児） ○子育て世代包括支援センターの相談支援 5,446千円 相談支援員2人を配置し、妊娠期から子育て期にわたるまでの総合的な相談支援体制による切れ目のない支援の実施 ○産後ケア等業務委託《拡充》 17,180千円 産後ケア事業の開設日を月に2回増加 産前・産後サポート事業の実施回数を月2回から3回に増加 ○赤ちゃんふれあい体験教室 150千円 中学生と赤ちゃんのふれあい体験 10回	健康福祉部 健康づくり課
21	特定不妊治療費助成事業 8,027 千円 【事業目的】 特定不妊治療を受けやすい環境づくりを推進するため、経済的負担を軽減する。 【事業内容】 ○特定不妊治療費助成《拡充》 8,027千円 対象者：岩手県特定治療支援事業費助成金の交付決定を受けた法律上の婚姻にある夫婦に加え、新たに事実婚にある夫婦並びに男性不妊治療も対象として拡大（令和3年1月1日以降に終了した治療が対象） 給付額：1回の申請につき、治療費から県助成金を控除した額の2分の1（上限10万円）であった額から、令和3年1月1日以降に終了した治療を対象に県助成金を控除した額（上限10万円）に拡大	健康福祉部 国保医療課
22	臨時診療所運営事業 24,618 千円 【事業目的】 地域における新型コロナウイルス感染症の検査体制を強化するため、PCR検査を行う臨時診療所（地域外来検査センター）の運営を行う。 【事業内容】 ○臨時診療所運営費 24,618千円 臨時診療所の診療応援医師の報償費、保険料、業務委託料（会場設営、医療費事務、PCR検査業務、除雪業務）等	健康福祉部 健康づくり課

3. 「人づくり」郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまち

No.	事業内容の説明	担当部署
1	放課後児童支援事業 299,382 千円 【事業目的】 児童の健全育成を図るため、放課後や長期休暇などの安心安全な居場所づくりと地域との交流を促進する。 【事業内容】 ○学童クラブ 299,382千円 学童クラブ事業委託 19クラブ（32支援の単位） 保育料減免費用加算（市単）《拡充》 質改善加算（市単） 施設維持加算（市単） 賃借料加算（市単） 廃棄物処理費用加算（市単） 放課後児童支援員等処遇改善等事業補助 28支援の単位 放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業補助 96人 放課後子ども環境整備事業補助 1支援の単位	教育部 こども課
2	児童福祉施設等感染拡大防止事業 36,000 千円 【事業目的】 感染症対策を徹底しつつ事業を継続的に提供していくため、児童福祉施設等の感染拡大防止に係る物品の購入等を行う。 【事業内容】 ○保育園等の感染症拡大防止 20,700千円 保育園、認定こども園及び地域型保育事業における感染拡大防止用の物品購入（公立）及び物品購入等補助（私立） ○学童クラブ等の感染症拡大防止 14,900千円 学童クラブ、地域子育て支援センター及び病後児保育事業における感染拡大防止用の物品購入（公立）及び物品購入等補助（私立） ○こども発達相談センターの感染症拡大防止 400千円 こども発達相談センターにおける感染拡大防止用の備品購入	教育部 こども課
3	児童福祉施設等緊急時安全確保対策事業 1,800 千円 【事業目的】 緊急時の安全確保対策のため、児童福祉施設等が実施するAED（自動体外式除細動器）の購入への支援を行う。 【事業内容】 ○児童福祉施設等緊急時安全確保対策事業補助金 1,800千円 対象施設：私立の保育園、幼保連携型認定こども園、地域型保育事業、幼稚園、認可外保育施設、学童クラブ 補助対象経費：AED本体購入費 補助額：1台当たり補助基準額300千円×補助率1/2=150千円	教育部 こども課
4	学童クラブ整備事業《新規》 232,573 千円 【事業目的】 学童クラブの適正な保育環境を確保するため、施設整備を行う。 【事業内容】 ○若葉学童クラブ整備 232,573千円 整備内容：花巻学童クラブとひまわり学童クラブを統合し、新たに若葉学童クラブを整備 定員：180名（1支援の単位当たり45名×4支援の単位） 構造：木造2階建	教育部 こども課

No.	事業内容の説明	担当部署
5	保育施設環境整備支援事業 53,163 千円 【事業目的】 市内私立保育園等の適正な保育環境整備を支援するため、施設整備に係る経費等の補助を行う。 【事業内容】 ○幼保連携型認定こども園移行施設整備補助 37,100千円 びっころ保育園の幼保連携型認定こども園移行施設整備への補助 ○防犯対策強化整備補助《新規》 16,063千円 外構整備（門、フェンス設置）への補助 6施設 非常通報装置等整備（防犯カメラ、外灯設置）への補助 13施設	教育部 こども課
6	修学児童・生徒世帯生活応援支援事業 856 千円 【事業目的】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響を含め、生活が困窮している世帯に対し生活支援を行う。 【事業内容】 ○修学児童・生徒世帯生活応援支援金 856千円 市就学援助対象世帯（準要保護）のうち新入学用品費の支給を受ける小学1年生の児童の保護者に、児童一人当たり50,000円を支給	健康福祉部 地域福祉課
7	幼稚園教育環境充実事業 164,449 千円 【事業目的】 幼児教育の充実を図るため、幼稚園における教育環境の整備を行う。 【事業内容】 ○公立幼稚園環境整備 6,982千円 施設改修・修繕（花巻幼稚園屋根塗装） ○公立幼稚園安全整備 220千円 屋外遊具補修 ○公立幼稚園備品整備 1,669千円 備品購入（暖房機） ○公立幼稚園の感染症拡大防止 1,000千円 感染症対策のための衛生用品等の購入 ○私学運営補助 11,000千円 私立幼稚園運営事業補助 5園 私立幼稚園預かり保育事業補助 4園 ○子育てのための施設等利用給付 141,653千円 私立幼稚園の入園料、保育料の無償化給付 保育の必要性の認定を受けた幼稚園等の園児に係る預かり保育の利用料を無償化給付 ○特定施設2歳児就園支援費補助 1,925千円 私立幼稚園に在園する2歳児が満3歳になる前月までの保育料等を補助 5園	教育部 こども課

No.	事業内容の説明	担当部署
8	学校保健事業 76,181 千円 【事業目的】 児童生徒及び教職員の健康保持のため、学校医の確保及び各種健診等を実施する。 【事業内容】 ○学校保健管理 69,172千円 児童生徒や教職員の健康保持のための学校医等の確保や各種健診の実施 ○花巻市学校保健会補助 200千円 学校保健の推進向上を図る事業を実施する花巻市学校保健会への補助 ○新型コロナウイルス感染症対策衛生用品《拡充》 6,809千円	教育部 学務管理課
9	はなまき夢応援奨学金事業 11,761 千円 【事業目的】 経済的な事情により就学に向けた支援が必要な方を後押しするため、返還免除のある奨学金により経済的支援を行う。 【事業内容】 ○はなまき夢応援奨学金《拡充》 11,761千円 対象：生活保護世帯、児童養護施設入所者、ひとり親家庭で非課税世帯、特別支援学校高等部在籍者、日本学生支援機構給付奨学金採択者のいずれかに該当し、高等学校などを卒業後、大学・短期大学・専修学校専門課程等に進学し、卒業後に市内に居住する意思を持つ者 《拡充内容》対象者に日本学生支援機構給付奨学金採択者を追加するとともに、同奨学金との併用を可とした 貸与額：学資金 月額20,000円	教育部 学務管理課
10	岩手県立大迫高等学校生徒確保対策事業 10,366 千円 【事業目的】 岩手県立大迫高等学校の生徒確保のため、全国から高校生おおはさま留学生を募集して受け入れるとともに大迫地域以外からの通学生徒を支援する。 【事業内容】 ○高校生おおはさま留学生の受け入れ 6,560千円 ホテルベルンドルフの客室を学生寮として提供するほか、寮長や生活支援員を配置し留学生の生活全般を支援 ○地域みらい留学事業負担金《拡充》 880千円 地域みらい留学フェスタ2021へ参加し、募集を実施 ○岩手県立大迫高等学校生徒確保対策協議会事業補助 2,926千円 生徒確保対策協議会が行う通学支援事業への補助	大迫総合支所 地域振興課

No.	事業内容の説明	担当部署
11	小学校施設維持事業 37,320 千円 【国補正等対応前倒し分】 28,906 千円 【事業目的】 良好な学習環境と安全・安心な学校運営のため、施設の維持管理・長寿命化を図る。 【事業内容】 ○小学校施設長寿命化 37,320千円 学校施設（校舎棟）長寿命化に係る実施設計 1校 暖房設備更新に係る設計 2校 老朽化している放送設備の更新 2校 【国補正等対応前倒し分】 ○小学校施設長寿命化 非構造部材耐震化 湯本小学校 ※学校施設環境改善交付金の交付に伴い、令和2年度に前倒して予算計上	教育部 教育企画課
12	中学校施設維持事業 32,533 千円 【国補正等対応前倒し分】 14,995 千円 【事業目的】 良好な学習環境と安全・安心な学校運営のため、施設の維持管理・長寿命化を図る。 【事業内容】 ○中学校施設長寿命化 32,533千円 暖房設備更新に係る設計 1校 老朽化している放送設備の更新 1校 老朽化している照明器具の更新 1校 【国補正等対応前倒し分】 ○中学校施設長寿命化 非構造部材耐震化 東和中学校 ※学校施設環境改善交付金の交付に伴い、令和2年度に前倒して予算計上	教育部 教育企画課

No.	事業内容の説明	担当部署
13	国際都市推進事業 25,998 千円 【事業目的】 市民の国際理解や国際感覚を養い、国際交流活動を促進するため、国際交流活動や情報拠点となる国際交流センターの運営を行うとともに、公益財団法人花巻国際交流協会が実施する各種事業を支援する。 【事業内容】 ○国際都市の推進 4,832千円 国際都市推進員（1人）の雇用 外国語による市内のイベント等に関する情報発信等 ○公益財団法人花巻国際交流協会事業補助 3,181千円 国際理解推進事業（多文化サロン、市民語学講座） 定住外国人支援事業（コミュニケーション支援、生活支援） 国際交流情報提供事業、国際交流団体活動支援事業 国際フェアＩＮはなまき等 ○国際交流センター運営 11,467千円 ○団体への負担金等 90千円 岩手県日唄協会会費 JICAボランティアを支援するいわての会負担金 ○復興ありがとうホストタウン事業 6,050千円 ・アメリカ合衆国の陸上競技東京オリンピック出場選手によるスポーツクリニックの開催 ・オーストリア共和国の柔道競技選手事前合宿及びオリンピック開催後交流会の開催 ○多文化共生推進プラン（仮）の策定指針に向けた課題の検討《新規》 378千円	生涯学習部 国際交流室
14	国際姉妹都市等交流推進事業 21,153 千円 【事業目的】 異文化への理解を深め、国際感覚の醸成を図るため、国際姉妹都市及び友好都市等との中学生等の研修派遣や青少年、市民の受入交流事業を行う。 【事業内容】 ○公益財団法人花巻国際交流協会補助 11,272千円 公益財団法人花巻国際交流協会が行う交流研修等事業への補助 青少年海外派遣研修 海外青少年受入交流 市民等受入 海外来訪者受入 ○姉妹都市等交流受入バス借上料 413千円 ○ベルンドルフ市への高校生派遣 1,076千円 ○国際友好都市提携55周年記念事業 5,678千円 ベルンドルフ市訪問市民ツアーの実施 ○国際姉妹都市提携35周年記念事業《新規》 2,714千円 ラットランド市周年記念式典等の実施	生涯学習部 国際交流室

No.	事業内容の説明	担当部署
15	新渡戸記念館企画展示事業 1,475 千円 【事業目的】 市民が地域の歴史や文化に触れ、郷土への愛着や誇りを醸成するため、花巻の開港に貢献した新渡戸氏の顕彰と新渡戸家に関わりのあった先人達の業績などを紹介する。 【事業内容】 ○特別展の開催 1,184千円 - 特別展Ⅰ「新渡戸の言葉の色紙展」 6月1日～10月10日 新渡戸稲造の言葉を教えた中学校長が揮毫した色紙36枚を紹介 - 特別展Ⅱ「書画展」 10月23日～11月23日 当館に収蔵されている軸や屏風の紹介 - 特別展Ⅲ「収蔵資料（ひな人形）展」 令和4年2月11日～4月3日 新渡戸家や市内旧家に伝わるひな人形や花巻人形等を紹介 ○教育普及活動 186千円 - 花巻新渡戸記念館移動研修の開催 - 新渡戸家の業績を紹介する「新渡戸教室」の開催 - 新渡戸フェスティバルや郷土芸能公演の開催 ○開館30周年記念行事《新規》 105千円 新渡戸家と関わりのある人物についての特別講演会を開催	生涯学習部 新渡戸記念館

4.「地域づくり」すべての市民が手と心をつなぐ、個性あふれる自立したまち

No.	事業内容の説明	担当部署
1	移住・定住促進等対策事業 12,075 千円 【事業目的】 本市への移住定住を促進するために、移住者に対する情報提供環境の整備や支援制度の充実を図る。 【事業内容】 ○専用サイトによる情報発信 3,240千円 移住支援策や子育て環境に関するポータルサイトの運営 首都圏において、移住希望者に対し本市の移住支援策等を情報発信 ○移住相談窓口の充実 2,701千円 移住支援相談員の配置、移住希望者の総合受付体制の運営 ○首都圏等におけるPR活動 424千円 移住イベントへ出展し、移住情報や支援情報をPR ○同窓会の開催支援 100千円 市内で開催される同窓会開催経費の助成を行い、Uターンを促進 ○テレワークモニター調査分析<新規> 5,610千円 ワーケーションやテレワーク、サテライトオフィス等のニーズ把握と調査分析を実施	地域振興部 定住推進課
2	婚活支援団体育成事業 3,483 千円 【事業目的】 若者の出会いの場の提供や結婚活動の支援のため、結婚活動支援団体の活動に対する支援を行う。 【事業内容】 ○婚活支援団体育成事業補助金 150千円 市内で活動する婚活を支援する法人、団体等が行うマッチング事業に対し、婚姻が成立し市内に居住した件数に応じて補助（30千円/1件） ○いきいき岩手結婚サポートセンター運営負担金 333千円 県、市町村、民間団体等の連携により設置している「いきいき岩手結婚サポートセンター」の運営を支援 ○結婚新生活支援事業費補助金<新規> 3,000千円 市内の新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る費用（家賃、引っ越し費用等）を支援（600千円/1世帯）	地域振興部 定住推進課

5. 「行政経営」市民目線で経営する強くて優しいまち

No.	事業内容の説明	担当部署
1	広報活動事業 97,387 千円 【事業目的】 市民に市政の状況を理解してもらうため、各種広報媒体を効果的に活用して情報を発信する。 【事業内容】 ○ 広報紙の発行 37,305千円 市の施策や新型コロナウイルス感染症対策などの情報を伝える「広報はなまき」の発行 ○ 「花巻市暮らしのガイド」の発行 660千円 転入者等に配布するガイドブック（市の窓口業務や福祉、公共施設等の暮らしの情報を記載）の令和3年版を発行 ○ FM番組の制作 21,323千円 市の施策や新型コロナウイルス感染症対策などの情報を伝えるFM番組の制作・放送 ○ ホームページ等の活用 12,979千円 ホームページやSNSによる市政情報の発信 ○ 映像データの作成 2,575千円 市のイベント等をニュース映像で保存するとともにケーブルテレビで放送。また、新型コロナウイルス感染症に関する市長メッセージを収録・放送 ○ 有線放送 22,545千円 市の施策や新型コロナウイルス感染症対策などの情報を伝える有線放送を実施 老朽化に伴い、有線放送設備のうち音量調節ユニットを更新	総合政策部 秘書政策課 東和総合支所 地域振興課
2	市有財産適正管理事業 52,974 千円 【事業目的】 持続可能で健全な財政運営のため、市有財産の適切な維持管理と有効な活用を図る。 【事業内容】 ○ 市有財産の最適利用 52,527千円 市有財産の売却 未利用市有財産を売却するための測量登記等の実施、宅地建物取引業団体へ売却媒介依頼 旧料亭「まん福」の解体 田瀬地域の公共施設解体設計、アスベスト調査 亀ヶ森小学校改修設計 ○ 公共施設マネジメント計画の推進 447千円 公共施設の更新・統廃合や長寿命化等を計画的に行う公共施設マネジメント計画の推進	財務部 契約管財課 大迫総合支所 地域振興課 東和総合支所 地域振興課